

2025年2月6日

各 位

会 社 名 岡本硝子株式会社
代表者名 代表取締役会長兼 CEO 岡本 毅
(コード番号 7746 東証スタンダード)
問合せ先 財務経理部長 風間 卓
電 話 04-7137-3111

新型ガラス溶融炉の火入れ式を挙

当社は、2023年7月28日付「ガラス生産設備更新及び増強に関するお知らせ」のとおり、新型ガラス溶融炉の建設を進めておりますが、去る2025年2月3日に火入れ式を挙行し、新型ガラス溶融炉建設の最終段階である昇温工程となりましたことをお知らせいたします。

記

1. 新型ガラス溶融炉の特長

建設中の新型ガラス溶融炉は、溶融したガラスを、直接通電により加熱するタイプのものです。このタイプの電気炉は、エネルギー効率がが高く、温度制御も容易であり、そして何よりも、ゼロエミッションに資する環境にやさしい溶融方式で、当社は1981年より導入しています。

2. 生産設備更新の狙い等

今般のガラス生産設備更新(投資金額;約690百万円)は、2024年11月15日付プレスリリースの「LED用新導光体デバイス」(LEDから出射する拡散光を、ある角度範囲に高効率で集光させることが可能なガラスデバイス)の生産に対応する設備であるとともに、レンズの小型化や高精細化・セルの微細化の実現により、プロジェクターの固体光源化、車載分野への商品展開にも資するものです。

なお、これらのガラス溶融炉及び成型設備は、2025年4月に稼働する予定です。

以上

火入れ式の様子 (2025年2月3日)

